

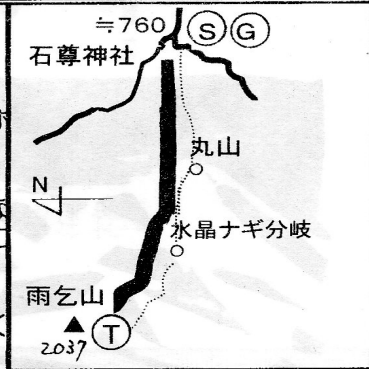
会山行報告書

通算山行NO	NO. 219 A/B	報告者	河野 翠
年 月 日	01年12月 8日(土曜日) ~ 年 月 日(曜日)		
山 行 名	'01年 忘年山行		
山 名	雨乞岳(2037m)		
セールスポイント			
コース及びタイム	沼津 4:30 ⇒ 富士IC 5:00 ⇒ 石尊神社 7:00 / 7:50 ~ 山頂 11:30 / 13:00 石尊神社 15:00 / 15:30 ⇒ 解散		
標 高 差	△ 760m 2037m = 1277m	体力度	1・2・3・④・5・6
	▼ 2037m 760m = 1277m	技術度	1・2・③・4・5・6
全行程距離	~ = km	景観美	1・2・3・4・⑤・6
CL後藤隆徳	54 素晴らしい山、皆さんありがとう!		
SL加藤秀子	52 雪の寒さと、キツイ登りの汗が、気持ちよかった!		
長岡浩一	42		
笠間節子	54 ポッカで登りはバテバテ、ヤット頂上に! 下りは、足に豆が出来た。		
河野 翠	59 きつかった! 変わらぬ仲間の優しさ、嬉しかった!		
井上英二	52 今年初めての雪に感激!		
SL高岡八千代	64 最後の急登、きつかった!		
御宿さよ	57 ちょっと辛口の、良い山でした。		
後藤歌子	57 今年最後の山、楽しかった!		
渡辺幸子	52 久しぶりに、山登りらしい山登りをした!		
近藤孝子	60 頂上での景色すばらしい! 地味だけれど登りがいのある山行でした。		
片山森男	62 忘年山行。今年も良かった!		
来生博子	52 素晴らしい展望の山!		
SL佐野雅道	70 できるか! 捲土重来(勢いよく再起をはかる)!		
鈴木和子	56 最後の登り、手ごたえあり!		
川口哲人	64 ヤット登れた、背後には甲斐駒の迫力。		
川口千代子	62 今季初の雪山歩き。		
勝又千鶴	49 雪山は大変でしたが、満足感がありました。		
渡辺真理子	51 キツイ登りだった! 甲斐駒雄々しかった!		
芦安より清水さん他1名参加	計21名		

何年前だろう、清水さんに”かたかごの花”をご案内いただいて以来。なにか面がゆく、不安な思いでの参加。”久しぶりに報告書かいてみない?”の一言は、甘い思いに浸っていた私の足を、心ならず重くしてしまったようだ。

力士の石仏に土俵、何やら相撲にゆかりのあるらしい石尊神社。出発はその神社の、仰ぎ見るような古い石作りの、急階段から始まった。登りつめた所にお社があり、白砂の日向山・八ヶ岳の展望が全く素晴らしい! そんな一息もつかの間。神社の左手を、本来の登山道に出会うまで、危なげな痩せ尾根を行く私は緊張の連続であったが、”楽しい道ね!”と余裕のある声あり。左手に雄峰”甲斐駒”の凛々しい姿を仰ぎながらの、長い登りをひたすら歩く。登るにつれ、積雪も多くなり、足元に神経を使う。1650m辺りで会長、全無線に通信。”右側にガレのひどい箇所あり、危険! 平坦部の左尾根を、トラバースする様に。”この辺りから、足の硬直を感じ始めた私。歩が進まず困った! 最後の急登、引きずりながらの、一歩一歩であった。キツイ! 頂上の、感動的な眺めは、抜群だ! 八ヶ岳連峰をはじめ、金峰山・瑞牆山・雄々しい富士山・白州町の大パノラマが展開。思い思いに、和やかな昼の宴が始まった。

下山前、恒例の”清水賞”の授賞式。 今年は”鈴木和子さん”



おめでとうございます！

ご苦労の事と思いますが、これから、頼りにさせていただきます！

2月の、仙丈岳の雪姿と太陽。陰影の素晴らしく美しい、チョット不思議な傑作写真。タイミングを狙って、1時間待ったという清水さん。

毎年有り難うございます。

山頂からの下りは、滑る！滑る！キャー！キャー！の輪唱。川口夫妻の靴にこんな道には便利であろう、初めて目にする、チェーンがはめられていた。先輩の愛を受けて、笠間さん”滑車入りの30Kリュック”を背負っての下山。さすが”ホープ”其の頑張りに感心した！

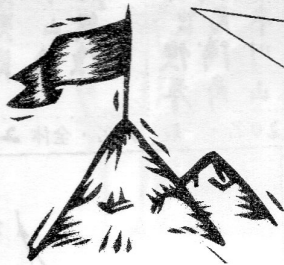
まもなく下山口という頃、”れいほうの歌”が飛び出した。待ってました！

嘗ての山行は、歌で始まり、歌で終わった。そんな印象が強く、何か物足りなさを感じていた私、一緒に大声を張り上げて楽しんだ！

時間の流れを忘れての再会・れいほうの王子さま（長岡）他、初対面の方々と久しぶりに、楽しい交流が出来、忘年山行が終わった。

来年はどんな山に登れるのだろうか？

石尊神社に戻り、それぞれの思いを乗せて、5台の車は夕闇に散っていった。



” 来年から、後藤賞を作ろうかな？”
” 賞をいただく対象わ？”
” 出席回数だな！”
” ……反対！”
だって、毎年同じ人きり、貰えないもの！”
” ……？”

冗句でした。

